

大崎市下水道事業経営戦略（中間案）に係るパブリックコメントの実施結果について

○概要

パブリックコメント実施期間 令和6年10月11日（金）から令和6年10月30日（木）まで

意見の提出状況：意見提出者1名，意見件数1件

意見番号	関連箇所	意見の概要	回答内容
1	29ページ 投資の状況 下水道建設 事業(雨水)	計画段階で、内水氾濫を予測できていないような気がします。 最近の、天候とマッチするよう、もとめます。	御意見ありがとうございました。今後の事業にあたっては、御意見を参考とさせていただきます。 なお、内水氾濫を防ぐ浸水対策事業につきましては、令和5年度に「大崎市雨水管理総合計画」を策定し、下水道による浸水対策を計画的に実施していくこととしております。 本計画では、浸水シミュレーションを用いて浸水被害発生の要因分析やその課題整理を行い、時間軸、対策優先度及び財政状況などを考慮した浸水対策に関する基本的な事項をとりまとめております。市街地の浸水被害軽減対策としては、市内で事業実施中の各排水区の整備とともに、最優先対策地区を設けて雨水管渠等の整備に取り組んでまいります。 昨今は、これまでの想定を超える雨量となる場合も多く、市としても気象情報など情報収集に努めており、市民の皆さんに対しても情報提供を行っているところです。 大雨には下水道事業だけでは対応できないため、今後も国・県及び流域のあらゆる関係者と連携しながら、流域全体で浸水対策に取り組んでまいります。